

<p>Mt.kogashi</p> <p>NPO法人古賀志を守ろう会 会報誌第5号 発行人 池田正夫 発行日 H27年8月7日</p>	<p>事務局 〒320-0811 宇都宮市大通り 2-4-18 NPO法人古賀志を守ろう会 HP npo-mt-kogashi.jimdo.com Email npo.mt.kogashi@ gmail.com</p>
--	---

I 道標の設置始まる

平成27年度の活動は、特別地域と普通地域への道標の設置が第一弾となる。特別地域には申請書、普通地域には届出書の提出し、認可後に作業を進めた。

(1) 特別地域への道標の設置 (3ヶ所)



①北ノ峯



②籠岩と北ノ峯との鞍部



③赤岩山分岐

「特別地域」とは、古賀志山主稜線(東稜、古賀志山頂、御嶽山、中岩、赤岩山、猿岩、北ノ峯、籠岩)及びその前衛岩壁(猪落、古賀志山大神、観音岩、中当山、背中当山、大日山、馬頭岩)等を含めた隆起した岩塊を指している。

道標の鋼板加工・塗絵仕上は正会員の平野昭夫氏、文字プリントは正会員の三輪健治氏が担当した。道標の形状は2種類あり。

- (1) プレート状 (45 cm×35 cm)、支柱 (4 cm×4 cm×150 cm) のボンデ鋼板角パイプ
- (2) 方位板 (40 cm×15 cm)、支柱 (3 cm×3 cm×150 cm) のボンデ鋼板角パイプ

(2) 普通地域への道標の設置 (4ヶ所)

「普通地域」は、特別地域を取り巻く裾野に当たる部分が該当する。「普通地域」に関しては、届出書の提出後、30日以降に付設可能となる。



④内倉地内縦走路分岐



⑤林道背中当線北ノ峯入口

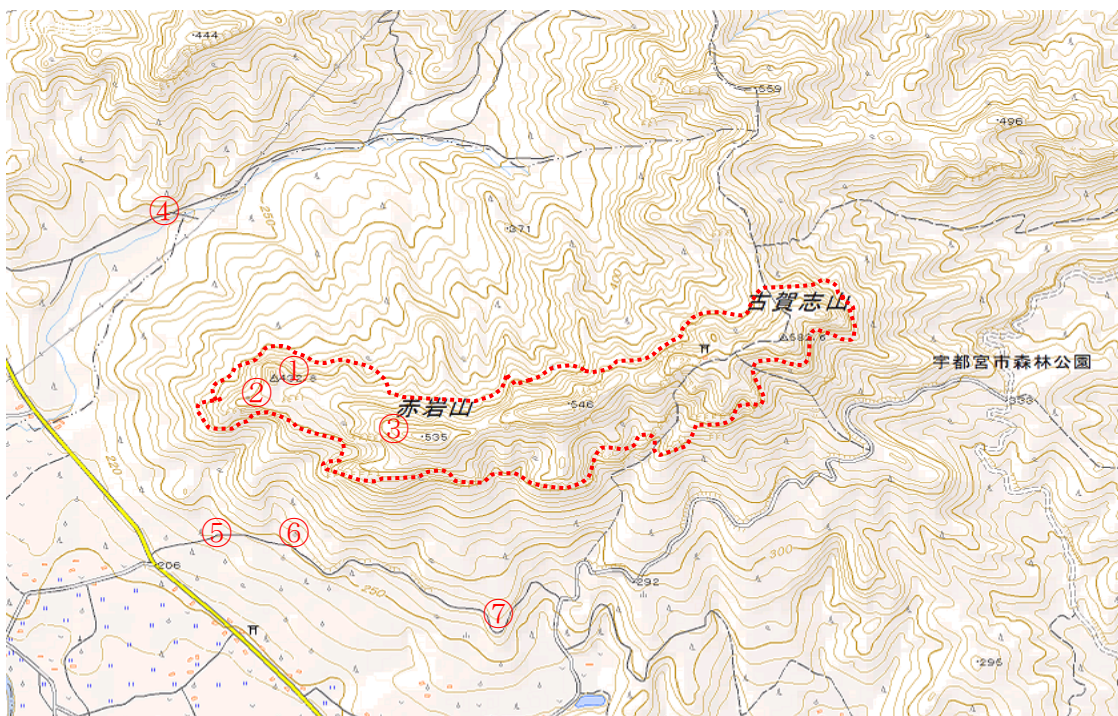


⑥古賀志西登山道入口



⑦大日窟入口

設置個所図 (赤点線内は特別地域)



Ⅱ 次の道標設置予定地

(1) 特別地域 11ヶ所

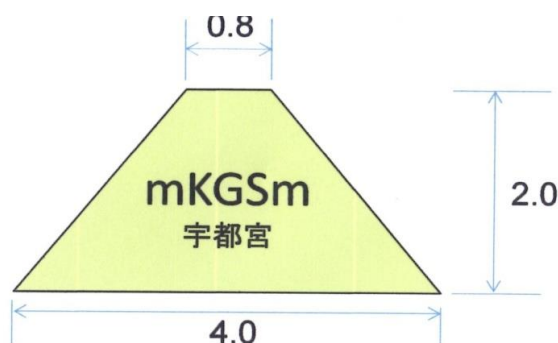
- ①中岩と御嶽山の鞍部②御嶽山直下分岐③古賀志大神分岐④古賀志山頂と赤鳥居の鞍部分岐⑤古賀志山頂⑥東稜見晴台分岐⑦赤岩山と馬頭岩分岐の分岐⑧赤鳥居と御嶽山の間⑨御嶽山と御崎尾根の分岐⑩御崎尾根分岐⑪無縫塔

(2) 普通地域 2ヶ所

- ①弁天三社分岐②滝神社分岐

以上の申請書並びに届出書を提出します。

Ⅲ ロゴマーク決定



案は広報部加藤哲雄氏による。
mt.KoGaShi o mamoroukai
の略、呼称はケージーエス。
両サイドの m はサイレント。
尚、数値は比率を示す。

Ⅳ 会員数の現況 (H27.8.1現在)

(1) 正会員数

個人…69名、団体…2団体

(2) 賛助会員数

個人…20名、団体…2団体

入会案内のチラシは、湖森館に置いてある。

Ⅴ ヤマレコHPのヤマノートに当会のHPを紹介

ヤマノートに「古賀志山情報」として掲載され、訪問者数も増加の一途を辿っている。(8月6日現在 訪問者数415名)

VI 古賀志山の奇岩シリーズ 対面岩



大谷に「天狗の投石」あり。古賀志山に「対面岩」あり。猪落の絶壁南面に位置する「対面岩」には、「猪穴」^{ししあな}からのルートに遥拝個所がある。

大岩壁^{こがしさんおおかみ}古賀志山大神と猪落^{ししおとし}の絶壁は、往古から神仏の坐す聖域として畏怖の対象であった。「猪穴」からの遥拝ルートに、前年度、補助ロープを二度付設したが、二度とも棄てられた経緯があった。多くの人たちが安全に遥拝できるルートでありたい。

VII 古賀志山ア・ラ・カルト 籠岩



籠岩は古賀志山主稜線の西端赤岩山から派生する稜線の末端部に当る。古くは甚蔵山と称して、西善寺（明治6年廃寺）の領地であった。昭和10年代、内倉が陸軍野砲隊の演習地となり、籠岩背面が、その的場となった。

①籠岩②北ノ峯③猿岩④馬頭岩⑤赤岩山⑥西善寺跡

この籠岩の末端部に背後から廻り込む西南ルートがある。雨上がりには岩が滑り易いので補助ロープを2カ所に付設した。慎重に登ってほしいルートである。